

土人形絵付けコンテスト表彰式

▶各部門の最優秀賞・優秀賞受賞者の皆さん

3月28日、土人形絵付けコンテストの表彰式中野陣屋・県庁記念館で開催しました。皆さんに土人形の愛らしさと絵付け体験の楽しさを身近に感じていただくため、昨年10月1日から1月31日まで作品を募集したところ、小学校低学年、同高学年、一般の各部門に計371点のご応募をいただきました。審査の結果、各部門から最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点が選出され、入選した皆さんは、表彰状を手渡され、受賞を喜んでいました。



信州のシンボル



NAKANO スナッツ

中野実業高等学校閉校式

▶長年の歴史を刻んだ校章に手を添える校長

3月5日、中野実業高等学校において、定時制卒業式および閉校式・校名板収納式が行われました。式典には同校定時制4年生8人のほか、中野立志館高等学校定時制生徒70人が参加。学校長や同窓会長は、あいさつで「創立以来、大切に育んできた同校の歴史と伝統を中野立志館高等学校につないでほしい」と、卒業生に激励のことばを残しました。式典終了後、関係者らが正面玄関の校名板を取り外し、103年間の歴史に幕を閉じました。



小中学校・卒業証書授与式

◀在校生や教師に「別れの歌」を歌う卒業生ら

3月17日に市内の11小学校、また、18日に4中学校で卒業証書授与式が行われ、小学生441人、中学生535人が卒業しました。

卒業証書を受け取った卒業生の皆さんは、運動会、文化祭、修学旅行など数々の思い出とともに、お世話になった先生や在校生の皆さん、そして保護者の皆さんに見送られながら、大きな夢や希望に向かって新たな一歩を踏み出して行きました。(写真：南宮中学校)



信濃グランセローズ激励会

▶今季の抱負を語る中野市出身の三宅英幸投手

3月13日、中野ボールパーク・フェスタ実行委員会主催の「信濃グランセローズ激励会」が、アップルシティーなかので開かれました。当日は、市民の皆さんなど約350人が参加。市内少年野球チームの子どもたちと一緒に入場した監督や選手らは、壇上にて今季の抱負や意気込みを語り、会場から激励の言葉が飛び交いました。後半の懇親会では、選手と参加者がテーブルを囲み、食事をしながら歓談するなど、交流を深めていました。



市民ソフトバレーボール大会

◀ファミリーの部で楽しく汗を流す親子ら

3月12日、市民体育館において、第5回市民ソフトバレーボール大会を開催しました。本大会は、比較的手軽に取り組めるソフトバレーボールを通じて市民スポーツの振興を図ることを目的とし、今年で通算14回目となりました。当日は、一般女子の部に5チーム、男女混合の部に7チーム、ファミリーの部に11チーム、計116人が参戦し、仲間と一緒に生涯を通じてプレーできる競技の楽しさを実感しながら、試合に臨んでいました。



表紙の説明

日野原重明先生による健康講演会

昭和53年から中野市の健康づくりにご協力いただいている、日野原重明先生による「健康講演会」を3月20日、市民会館ホールにおいて開催しました。

「中野市の健康づくりを世界一に」と題した講演で日野原先生が、「健康を維持するためにはどうしたら良いか、日常生活では笑顔が大切」など、健康づくりについてユーモアを交えてお話しすると、満員の会場からは、絶えず笑いが起こっていました。



小沼区「餅かえ行事」

◀「わらつと」を交換し合う区民の皆さん

農作業の仕事始めとされる事八日の3月8日、市無形民俗文化財に指定されている小沼区の「餅かえ」行事が行われました。当日は、祭典委員長によるホラ貝の音を合図に、庚申塔前に区民ら大勢が集合。無病息災や家内安全、五穀豊穡などを願い「あん」や「きな粉」の餅をわらで包んだ「わらつと」を互いに交換しました。

なお、この行事は、他区からも大勢の方が訪れることから、区が用意した「わら馬」の抽選会も行われました。

